

長期にわたる景気の低迷の中で、少子高齢化や高度情報化の進展など社会が大きく変化しています。一方、地方分権の枠組みも、いわゆる三位一体の改革の議論が進められるなど大きな変動期を迎えています。

こうした中で、南海トラフを震源とする大規模な地震が今後30年以内に40%の確率で発生するとされるなど、大規模地震が現実の課題として県政に大きなインパクトを与えています。

このような時代にあって、当県においては、今後の中期的な重要課題として、「南海地震に備える」をはじめ、「産業を育成する」「こども、高齢者、障害者が安心して暮らせる地域を創る」、さらには「資源循環型社会の先進地域を目指す」という4つの柱を設け、県民の皆様とのパートナーシップの下に、県民生活の安全、安心と、活力のある県づくりに向け、地域に根ざした取り組みを積極的に行っています。

しかしながら、極めて厳しい財政事情にある当県が、こうした課題に着実に対応していくためには、各種の基盤整備や、地域の実情に即した制度の創設・見直しなどについての、政府のご理解とご支援が不可欠です。

つきましては、当県にとって重要な課題となっている次の事項について、提案と要望をいたしますので、政府の政策等に反映していただきますようお願いいたします。

高知県知事 橋本 大二郎